

心理学研究の実践Ⅱ

科目ナンバリング PSY-102
選択必修 2単位

茂垣 まどか

1. 授業の概要(ねらい)

心理学の研究者たちの一連の研究の流れ(問題意識～手法～結果～考察・結論)を解説する。講義やグループワークを通して、心理学的な物の考え方の基礎を身につけることが目的である。

2. 授業の到達目標

心理学研究法の基礎を身につける。
心理学研究の結果をデータから正確に読み取ることができる。
研究者の視点で、身の回りの問題について考えることができる。
尺度の作成や基礎的なデータ分析を行うことができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加度30%,中間課題30%,期末レポート40%で総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

指定しない。資料を用いて授業を進める。

参考文献

小塩真司(著)『はじめて学ぶパーソナリティ心理学』 ミネルヴァ書房
宮本聡介・宇井美代子(編)『質問紙調査と心理測定尺度—計画から実施・解析まで』 サイエンス社

5. 準備学習の内容

事前に指定・選択した論文や専門書を読んでレポートを提出する必要がある。
授業時間外で調査にまつわる作業やそのためのグループワークを行う必要がある。
授業で配布した資料、ノートなどを読んで復習すること。

6. その他履修上の注意事項

心理学研究の実践Ⅰを受講しておくこと。
第1回イントロダクションに必ず出席し、この授業の進め方をよく理解したうえで受講すること。欠席した場合の不利益が大きいので注意すること。
グループ活動を通して意見交換や理解を深めることを実施するため、授業への積極的参加が求められる。また、この授業は資料配布や課題等でLMSを利用するので、使い方を習得しておくこと。
授業計画は、進行状況に応じて調整する場合がある。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-----------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | パーソナリティ理論の概説 |
| 【第3回】 | パーソナリティ測定に関する概説 |
| 【第4回】 | 心理尺度とは |
| 【第5回】 | 心理尺度の紹介 |
| 【第6回】 | 研究仮説の設定 |
| 【第7回】 | 心理尺度の作成1 |
| 【第8回】 | 心理尺度の作成2 |
| 【第9回】 | 心理尺度の作成3 |
| 【第10回】 | データ入力と分析 |
| 【第11回】 | 結果の検討1 |
| 【第12回】 | 結果の検討2 |
| 【第13回】 | 結果の検討3 |
| 【第14回】 | 研究者倫理に関する解説 |
| 【第15回】 | まとめ |